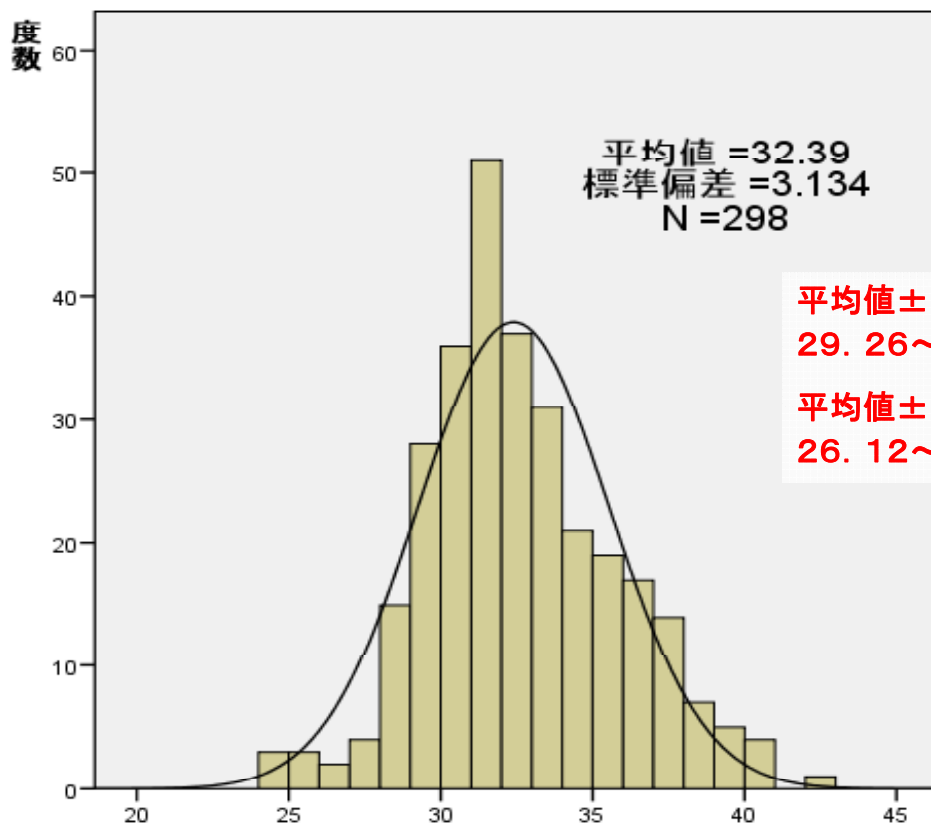


交渉コンペティション の審査評価法

2009年02月15日 (日曜日)
東京大学大学院・法学政治学研究科
太田勝造 (OTA Shozo)



審査委員の得点(10項目合計点)の分布概要



平均値± σ で67%
29.26~35.52で67%
平均値±2 σ で95%
26.12~38.67で95%

よくある疑問その1:交渉コンペの審査評価は、審査委員の個人差
 が大きいのか？ (誰に当たるかで運・不運が生じるか?)

(1) 評価項目別: 仲裁の評価項目 (審判3名の相関係数)

第一日目: 仲裁の部	J1*J2	J2*J3	J3*J1	三対中
評価項目1(仲裁: 準備書面説得力)	0.41	0.20	-0.01	1
	0.00	0.17	0.96	
評価項目2(仲裁: 準備書面表現・構成)	0.48	0.39	0.22	2
	0.00	0.01	0.12	
評価項目3(仲裁: 論点1)	0.40	0.33	0.40	3
	0.00	0.02	0.00	
評価項目4(仲裁: 論点2)	0.34	0.10	0.40	2
	0.01	0.49	0.00	
評価項目5(仲裁: 仲裁人への対応)	0.43	0.41	0.31	3
	0.00	0.00	0.03	
評価項目6(仲裁: 相手方主張への対応)	0.33	0.25	0.29	2
	0.02	0.08	0.04	
評価項目7(仲裁: 事実関係)	0.44	0.48	0.22	2
	0.00	0.00	0.12	
評価項目8(仲裁: 冒頭陳述・最終弁論)	0.51	0.45	0.17	2
	0.00	0.00	0.24	
評価項目9(仲裁: 態度)	0.37	0.40	0.44	3
	0.01	0.00	0.00	
評価項目10(仲裁: チームワーク)	0.40	0.42	0.47	3
	0.00	0.00	0.00	

よくある疑問その1:交渉コンペの審査評価は、審査委員の個人差
 が大きいのか？ (誰に当たるかで運・不運が生じるか?)

(2) 評価項目別: 交渉の評価項目 (審判3名の相関係数)

第二日目: 交渉の部	J1*J2	J2*J3	J3*J1	三対中
評価項目1(交渉: 事前メモ)	0.32	0.36	0.25	2
	0.03	0.01	0.08	
評価項目2(交渉: 目的・戦略)	0.56	0.62	0.48	3
	0.00	0.00	0.00	
評価項目3(交渉: 効果的議論)	0.49	0.48	0.34	3
	0.00	0.00	0.02	
評価項目4(交渉: 相手との関係)	0.38	0.52	0.32	3
	0.01	0.00	0.02	
評価項目5(交渉: 交渉結果)	0.49	0.66	0.59	3
	0.00	0.00	0.00	
評価項目6(交渉: 合意文書)	0.18	0.37	0.02	1
	0.22	0.01	0.90	
評価項目7(交渉: 態度)	0.42	0.51	0.51	3
	0.00	0.00	0.00	
評価項目8(交渉: 報告・自己評価)	0.34	0.36	0.34	3
	0.02	0.01	0.01	
評価項目9(交渉: チームワーク)	0.60	0.65	0.63	3
	0.00	0.00	0.00	
評価項目10(交渉: 倫理)	0.20	0.49	0.34	2
	0.16	0.00	0.02	

よくある疑問その1:交渉コンペの審査評価は、審査委員の個人差
 が大きいのか？ (誰に当たるかで運・不運が生じるか?)

(3)各審査委員の信頼性(基準=0.6)クロンバック α

評価項目1	第一日目:仲裁	0.34	第二日目:交渉	0.57
評価項目2	第一日目:仲裁	0.58	第二日目:交渉	0.78
評価項目3	第一日目:仲裁	0.63	第二日目:交渉	0.69
評価項目4	第一日目:仲裁	0.53	第二日目:交渉	0.66
評価項目5	第一日目:仲裁	0.64	第二日目:交渉	0.80
評価項目6	第一日目:仲裁	0.54	第二日目:交渉	0.42
評価項目7	第一日目:仲裁	0.63	第二日目:交渉	0.73
評価項目8	第一日目:仲裁	0.64	第二日目:交渉	0.62
評価項目9	第一日目:仲裁	0.66	第二日目:交渉	0.83
評価項目10	第一日目:仲裁	0.70	第二日目:交渉	0.61

よくある疑問その1:交渉コンペの審査評価は、審査委員の個人差
 が大きいのか？ (誰に当たるかで運・不運が生じるか?)

(4)各審査委員の合計点の関係(審判3名の相関係数)

		J1合計点	J2合計点	J3合計点
第一日目:仲裁	J1合計点	1.00		
	J2合計点	0.65	1.00	
	J3合計点	0.47	0.40	1.00
		0.00	0.00	
第二日目:交渉	J1合計点	1.00		
	J2合計点	0.59	1.00	
	J3合計点	0.73	0.56	1.00
		0.00	0.00	

よくある疑問その2: 課題事例は、ブルー社側とレッド社側で有利不利が生じているか? (どちら側かで運・不運が生じるか?)

(1) 仲裁の部 (RとBの差の検定)		J1	J2	J3
評価項目1(仲裁:準備書面説得力)	レッド社	3.24	3.26	3.10
	ブルー社	3.18	3.18	3.24
	p	0.62	0.53	0.50
評価項目2(仲裁:準備書面表現・構成)	レッド社	3.22	3.28	3.20
	ブルー社	3.24	3.26	3.24
	p	0.87	0.88	0.84
評価項目3(仲裁:論点1)	レッド社	3.04	3.24	3.10
	ブルー社	3.39	3.34	3.28
	p	0.03	0.45	0.30
評価項目4(仲裁:論点2)	レッド社	3.08	3.16	3.06
	ブルー社	3.14	3.12	3.10
	p	0.67	0.77	0.80
評価項目5(仲裁:仲裁人への対応)	レッド社	3.24	3.30	3.20
	ブルー社	3.36	3.44	3.18
	p	0.42	0.33	0.92
評価項目6(仲裁:相手方主張への対応)	レッド社	3.24	3.30	3.18
	ブルー社	3.26	3.46	3.18
	p	0.89	0.28	1.00
評価項目7(仲裁:事実関係)	レッド社	3.24	3.24	3.02
	ブルー社	3.36	3.36	3.16
	p	0.40	0.40	0.44
評価項目8(仲裁:冒頭陳述・最終弁論)	レッド社	3.12	3.16	3.12
	ブルー社	3.28	3.36	3.24
	p	0.26	0.12	0.46
評価項目9(仲裁:態度)	レッド社	3.20	3.28	3.28
	ブルー社	3.30	3.52	3.32
	p	0.40	0.13	0.83
評価項目10(仲裁:チームワーク)	レッド社	3.30	3.38	3.36
	ブルー社	3.24	3.44	3.26
	p	0.73	0.74	0.57

よくある疑問その2: 課題事例は、ブルー社側とレッド社側で有利不利が生じているか? (どちら側かで運・不運が生じるか?)

(2) 交渉の部 (RとBの差の検定)		J1	J2	J3
評価項目1(交渉:事前メモ)	レッド社	3.18	3.32	3.44
	ブルー社	3.06	3.18	3.14
	p	0.32	0.20	0.03
評価項目2(交渉:目的・戦略)	レッド社	3.14	3.14	3.24
	ブルー社	3.34	3.38	3.34
	p	0.19	0.04	0.51
評価項目3(交渉:効果的議論)	レッド社	3.14	3.04	3.06
	ブルー社	3.28	3.30	3.34
	p	0.29	0.12	0.05
評価項目4(交渉:相手との関係)	レッド社	3.14	3.22	3.20
	ブルー社	3.28	3.34	3.36
	p	0.28	0.44	0.27
評価項目5(交渉:交渉結果)	レッド社	3.10	3.16	3.00
	ブルー社	3.20	3.50	3.28
	p	0.53	0.04	0.06
評価項目6(交渉:合意文書)	レッド社	3.10	3.26	3.12
	ブルー社	3.14	3.24	3.10
	p	0.73	0.81	0.89
評価項目7(交渉:態度)	レッド社	3.18	3.18	3.18
	ブルー社	3.28	3.40	3.42
	p	0.54	0.15	0.11
評価項目8(交渉:報告・自己評価)	レッド社	3.10	3.18	3.20
	ブルー社	3.28	3.30	3.28
	p	0.17	0.44	0.56
評価項目9(交渉:チームワーク)	レッド社	3.16	3.06	3.16
	ブルー社	3.18	3.12	3.12
	p	0.90	0.71	0.80
評価項目10(交渉:倫理)	レッド社	3.08	3.26	3.16
	ブルー社	3.10	3.30	3.32
	p	0.88	0.72	0.17

よくある疑問その2: 課題事例は、ブルー社側とレッド社側で有利不利が生じているか? (どちら側かで運・不運が生じるか?)

(3) 合計点の場合 (RとBの差の検定)			平均値	p値
第一日目: 仲裁	J1合計点	レッド社	31.92	0.36
		ブルー社	32.68	
	J2合計点	レッド社	32.60	0.35
		ブルー社	33.48	
	J3合計点	レッド社	31.62	0.69
		ブルー社	32.20	
三者合計点	レッド社	96.14	0.40	
	ブルー社	98.36		
第二日目: 交渉	J1合計点	レッド社	31.20	0.26
		ブルー社	32.14	
	J2合計点	レッド社	31.82	0.16
		ブルー社	33.06	
	J3合計点	レッド社	31.76	0.32
		ブルー社	32.70	
	三者合計点	レッド社	94.78	0.17
		ブルー社	97.90	



よくある疑問その3: 評価項目は適切か?
因子分析, 固有値1以上, バリマックス回転

第一日目: 仲裁	因子1 サグスタス	因子2 パフォーマンス	第二日目: 交渉	因子1 パフォーマンス	因子2 サグスタス
準備書面説得力	0.814	0.105	効果的議論	0.806	0.170
準備書面表現・構成	0.737	0.154	チームワーク	0.728	0.016
事実関係	0.686	0.296	態度	0.724	0.236
論点1	0.639	0.455	相手との関係	0.679	0.318
論点2	0.529	0.456	目的・戦略	0.559	0.513
冒頭陳述・最終弁論	0.506	0.431	倫理	0.328	0.608
態度	0.192	0.809	事前メモ	0.061	0.581
仲裁人への対応	0.449	0.663	報告・自己評価	0.281	0.445
相手方主張への対応	0.439	0.632	交渉結果	0.316	0.394
チームワーク	0.068	0.572	合意文書	0.008	0.331



まとめ(その1)

I :よくある疑問その1:交渉コンペの審査評価は,審査委員の個人差が大きいのか? (誰に当たるかで運・不運が生じるか?)

(1)評価項目別:仲裁の評価項目

仲裁の準備書面の説得力評価で個人差がありうる

(2)評価項目別:交渉の評価項目

交渉の合意文書評価で個人差がありうる

(3)各審査委員の信頼性(基準=0.6)

信頼性係数を見ても,当然ながら同じ傾向(仲裁の準備書面の説得力評価と交渉の合意文書評価)

しかし,

(4)各審査委員の合計点の関係

3者合計点を用いることで個人差はならされて消えている



まとめ(その2)

II :よくある疑問その2:課題事例は,ブルー社側とレッド社側で有利不利が生じているか? (どちら側かで運・不運が生じるか?)

(1)仲裁の部で見ると30中22でレッド得点がブルー得点を下回っているように見えるが,統計的に有意な差が生じているのは1つのみ

(2)交渉の部で見ると30中24でレッド得点がブルー得点を下回っているように見えるが,統計的に有意な差が生じているのは3つのみで,しかも逆にブルー得点がレッド得点を有意に下回っているものも1つある.

(3)10項目合計および3者合計点を探るとレッド得点がブルー得点を下回っているように見えるが,統計的に有意な差は生じていない.

有意確率の値で見るとどれも10%以上だが,交渉の部の方が仲裁の部よりも確率の値は小さい.

(仲裁よりも交渉の方でレッドとブルーの差が生じやすくなっているのかもしれないが有意差はない)



まとめ(その3)

Ⅲ:よくある疑問その3:評価項目は、適切か?

(1) 仲裁の部

サブスタンスとパフォーマンスをともに適切に測定している

(2) 交渉の部

サブスタンスとパフォーマンスをともに適切に測定している

(3) 課題

仲裁・交渉における文書の評価の適正化



交渉コンペティション の審査評価法

ご清聴ありがとうございました!

2009年02月15日(日曜日)

東京大学大学院・法学政治学研究科

太田勝造 (OTA Shozo)

